

並木中だより

平成26年1月7日

横浜市立並木中学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/namiki/>

平成25年度1月号

新年のご挨拶

校長 菱刈 範之



新年あけましておめでとうございます。

太平洋高気圧に覆われた関東地方は、年末から穏やかな天候に恵まれ、この並木の街でも低く長く差し込む黄色がかった初日の出と共に、実に爽やかな正月を迎えることができました。光沢のある深く濃い緑葉に映える赤色の山茶花だけが、唯一色彩を感じさせるいつもと変わらない日常の風景の中にいながら、それでも心が改まる、ほどよい緊張感を味わえたのも元旦という新たな1年の始まりによるものに違いありません。

保護者、地域の皆様におかれましても健やかに新年をお迎えのことと思います。

さて、4月からスタートした25年度も9か月が過ぎ、残すところあと3か月となりました。これまで体育祭やマラソン大会では、躍動感にあふれ生き生きと競技に取り組む姿を通じて、生徒達の最後まであきらめずに頑張りぬく姿勢をお見せできたことと思います。また、合唱コンクールや文化発表会では、動から静に転じ、一人ひとりの個性を大切にしながらも、一方で全体としてのまとまりを感じさせる作品群を発表することができました。

私は昨年末の全校集会の中で、非常に素直な気持ちで生徒達を褒めることができました。それは僅か9か月の間の生徒達の成長の度合いに心底驚かされたからです。身長や体重のように明らかに目に見える変化はもちろんのこと、日々の授業に取り組む際の目の輝きとそこから窺い知ることのできる活性化した脳の働き、さらにはマラソン大会等で顕著に見られた最後まで頑張りぬく仲間を讃える素直な気持ち等、それらを日常生活の中で沢山感じられるようになったからです。思春期の揺れる心と感情が、時には不安定な行動を取らせてしまうことがあるとはいえ、確実に安定した時間が増加していることを実感として感じる事ができたからです。改めて教育という行為の偉大さに敬服させられた9か月でした。

この成果は日々子供たちに寄り添い、丁寧な教育に取り組んだ並木中学の教職員の力に負っていることは間違いありませんが、心の成長は学校の取組だけで伸ばさせられるものではありません。紫陽花学園やマラソン大会等を学家地連の取組として、本校の伝統に育て上げていただいた保護者の皆様、地域の皆様、卒業生の皆様等、生徒達を取り巻く全ての人々の協働の成果であると思います。

残り3か月、生徒達は各学年のまとめに取り組んでまいります。本校の教職員は一層生徒に寄り添い援助してまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、本年も昨年と変わらぬご支援をお願い致します。

2年ぶりのマラソン大会！

～ご協力ありがとうございました～



12月21日(土)、風もなく快晴のなか「マラソン大会」が行われました。開校以来続いてきたマラソン大会ですが、昨年度はまさかの雨天中止となり2年ぶりの開催でした。たった1年実施しなかつただけで経験者は3年生だけとなり、1・2年生は初めての体験で、職員もこの2年間で多く替わったことから3分の2以上の職員が初体験のマラソン大会でした。

それでも予定通り安全に大会が運営できたのは、地域の青少年指導員・スポーツ推進委員・横浜並木走友会やPTAの委員の方々による沿道での交通整理や生徒の見守り等をしていただいたお陰です。また、並木中学校区学校家庭地域連携事業として地域住民の方々のご理解をいただき感謝申し上げます。

さて、大会は生徒数が減ったことから今回より男子・女子それぞれ全学年の一斉レースとしました。それぞれ約150人が一斉スタートとなるので、事前の練習タイムによりスタート並び順を決定して臨みました。校庭を約2周したのち、車両門から一斉に駆け抜けていく姿は勇壮なものでした。門を出てイドモ公園の先から左折して「なぎさ団地」西側～第四小の南側～イガイ根公園前を左折し第三保育園前を通り、東門からまた校庭を走りぬけるコースを男子は3周(約5km)、女子は2周(約3.5km)します。

男女ともトップでゴールしたのはさすがに3年生でした！1,2年生も上位に入り健闘しました。各学年10位までの入賞者には賞状が授与されました。また、全員のタイムを記録した完走賞が配られます。小学生の部も40名が参加し、大会を盛り上げてくれました。

【男子の部】

【女子の部】

総合1位	野崎 瞭 (3-4)	18' 38"	総合1位	仙葉富愛佳 (3-2)	14' 29"
3年1位	野崎 瞭 (3-4)		3年1位	仙葉富愛佳 (3-2)	
2位	若林 純 (3-2)	19' 18"	2位	齋田 亜澄 (3-4)	16' 00"
3位	林バオロヒデキ (3-3)	19' 48"	3位	菊池明日香 (3-4)	16' 07"
2年1位	大西 一斗 (2-3)	18' 52"	2年1位	宮部 梨菜 (2-1)	14' 33"
2位	岩鼻 勇輝 (2-1)	18' 58"	2位	滝澤 裕香 (2-1)	15' 17"
3位	平牧 勇大 (2-2)	19' 04"	3位	竹野 紫苑 (2-1)	15' 57"
1年1位	吉田洋二郎 (1-1)	19' 28"	1年1位	風間 汐音 (1-3)	15' 59"
2位	加藤 日葵 (1-3)	19' 30"	2位	田代 桃佳 (1-2)	16' 31"
3位	海老沢優里 (1-2)	20' 13"	3位	田代 沙弥 (1-1)	16' 36"

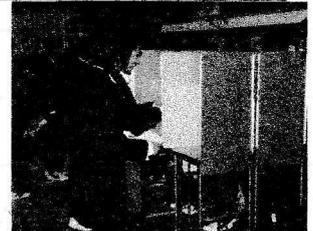


生徒会本部 新役員紹介

12月17日、次年度の生徒会役員と専門委員長が決まりました。区役所から国政選挙で使用される記載台と投票箱をお借りして、体育館はさながら選挙会場でした。全校生徒の前で最後の立会演説会後、その場で全校生徒が投票を行いました。立候補者と推薦者のそれぞれ素晴らしい演説と生徒一人一人が意識を持って新しい生徒会執行部の役員の選出に取り組んでいる姿を見て、並木中学校の明日の姿を見ることができました。並木中生徒憲章を引き継ぎ、並木中学校での生活がよりよいものとなるように皆さんで協力してください。

生徒会長	真田 栞 さん (2-3)
副会長	竹野 紫苑さん (2-1)
	山口 郁也さん (1-2)
書記	海老澤優斗さん (2-1)
	品田 優衣さん (1-1)
会計	川島 瑞菜さん (2-3)
	田代 桃佳さん (1-2)

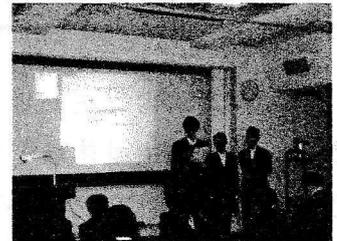
福祉委員長	内田 拓未さん (2-1)
保健委員長	小野 真生さん (2-2)
図書委員長	北原 寛 さん (2-1)
放送委員長	上野 智紀さん (2-1)



学校保健委員会

12月9日に視聴覚室において学校保健委員会が開催されました。今年度は『睡眠』をテーマに、生徒保健委員が全校アンケート結果、眠りのメカニズム、ケータイ・ゲームが及ぼす影響、パジャマや眼のケアについて発表しました。眠りによい食事ではホットヨーグルトの試食を行いました。また、グループになって、参加者全員で睡眠時間を確保するためにできることを話し合いました。

並中生は就寝時間が遅い傾向にありますので、出席された歯科校医の田中先生、薬剤師の饗場先生、校長先生からのアドバイスも取り入れて、生活リズムの見直しと改善につながることを期待したいと思います。



赤十字募金

ありがとうございました！

生徒会福祉委員会

12月4日から3日間、福祉委員会の活動で赤十字募金を行いました。今年は、**15,000円**が集まりました。早速、日赤に振り込み、海外での紛争や発展途上国への支援としての衛生事情改善事業などに活用されます。

1月の主な行事

日	曜	行事	日	曜	行事
7	火	朝会 【標】	20	月	
8	水	PTA役員会・運営委員会	21	火	生徒集会 【標】
9	木		22	水	
10	金		23	木	
11	土	PTA学級・校外委員会	24	金	
12	日		25	土	
13	月	成人の日	26	日	
14	火	定例会	27	月	3年私立校出願
15	水	評議会	28	火	3年私立校出願 △
16	木		29	水	3年公立校出願
17	金		30	木	5.6組市合同学芸会
18	土		31	金	
19	日	地域防災訓練 PTA広報委員会	×…昼食なし △…部活動なし 【標】…標準服 部活動最終下校17時00分		

教育相談

福祉はがき回収

【2月のおもな予定】

- ・2/4, 5 1年福祉体験・2年職場体験・3年学年末テスト ・2/12 新入生説明会
- ・2/13 2年進路説明会 ・2/14, 17, 18 3年公立高校入試 ・2/19~21 1, 2年学年末テスト
- ・2/26, 27 1, 2年市学習状況調査 ・2/27 公立高校合格発表

Kanazawa School Days
ここから未来へ

第7回
並木中学校

市立並木中学校
〒920-3-4-1
☎783-5805 ☎783-9756
Ehttp://www.edu.city.yokohama.jp/edu/jhs/nami/

みなさんこんにちは。並木中学校生徒会本部です。本校では、昨年12月に生徒役員選挙が行われました。半年前、新たなメンバーが加わることを楽しみにしています。スローガン「なみぎの未来」のもと、これからも飛躍していき並木中学校をより良くお願ひいたします。

生徒会長 石渡 勇輔

非行・被害防止サミット
～万引きの被害について～

金沢警察署の協力のもと、区内中学校の生徒たちが集まり、非行や犯罪防止について研習しています。本校のテーマは「万引きの被害について」。11月25日(月)金沢公会堂で行われた「金沢区 児童・生徒による非行・被害防止サミット」では、万引き被害の実態や防犯施設の万引き対策についての調査結果を発表しました。

各校の発表を聞くことで、多くの犯罪が身近にあることが分かりました。今後はこのことを全校の生徒に知ってもらい、学校全体で解決に向けて活動することが大切だと思います。

生徒会副会長 貞柳 翼

「紫陽花学園」の取組

本校の周囲には、フェンスや壁がありません。その環境を活かして学校・家庭・地域の人の協力を得ながら、敷地内に2,000株の紫陽花を定植させる取組として始まった「紫陽花学園」活動。紫陽花の手入れだけでなく、学校周辺の美化活動も併せて行うこの取組は、今年で10年目を迎えます。

紫陽花の花言葉は「辛抱強い愛情」です。10年間でさまざまな人から愛情を受け、紫陽花と共に本校は成長してきました。今後もより善かに成長することを願ひ、この取組を続けていきたいです。

キャップ回収

校内にはペットボトルのキャップを回収する箱が置いてあります。積極的に使っただけでなく、集めたキャップはその後のリサイクルに換えられ、世界中の子どもたちに届きます。最近、生徒の家族や地域の人からもキャップが届きます。皆さんご協力ありがとうございます。

学校周辺の美化

全校生徒に呼び掛けて、学校周辺の公園や歩道の清掃を行っています。

今後は、ゴミ捨て防止の呼びかけなど次の活動につなげていきたいです。

【広報よこはま金沢区版】
1月号に掲載されました。